

令和4年度周南市地方卸売市場水産物市場運営審議会

日時：令和5年2月3日（金）14時00分～15時30分

場所：周南市地方卸売市場 水産物市場 2階大会議室

出席者；審議会委員7名

事務局4名

傍聴者：なし

●開会

●産業振興部長挨拶

●出席者自己紹介

●出席状況報告

【事務局】

本日の出席者は、審議会委員10名中7名であり、出席者が委員の過半数を超えておりますので、会議が成立しておりますことをご報告致します。

●会長・副会長選出

【事務局】

会長・副会長の選出をさせていただきたいのですが、自薦・他薦はございませんか。

(自薦・他薦なし)

【事務局】

事務局案といたしまして、会長は山口県周南漁業協同組合周南統括支店長の藤村委員にお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。

それでは会長は、藤村委員に決定いたします。

次に副会長ですが、本日は欠席しておりますが、学術的な考察から審議会をサポートしていただく必要もありますので、周南公立大学の小林委員に副会長をお願いしたいと思います。

小林委員は本日欠席しておりますが、事務局から事前に話をさせていただいており、立候補がない場合は、本人から副会長就任の了承は得ておりますが、皆様いかがでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。

それでは副会長は、小林委員に決定いたします。

ここからの議事の進行につきましては、審議会の規則において「会長が会議の長」となるとありますので、会長にお願いしたいと思います。

●議題

【会長】

「議題1 水産物市場の現況」について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

(水産物市場の現況について説明)

【会長】

事務局からの説明について、ご質問等がございましたら、お願いします。

(質疑なし)

【会長】

質問が無いようですので、次に、「議題2 水産物市場にかかる計画等」について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

「施設分類別計画」と「経営戦略」について説明します。

(「施設分類別計画」について説明)

【会長】

水産物市場の設備については、いろいろ検討を重ね、継続事業という評価が出ており、令和5年度から5年間の計画において、この市場を計画的に改修していく、ということが説明の一番主な部分かというふうに私は理解させていただきました。

他に事務局からの説明について、ご質問等がございましたら、お願いします。

【委員】

今、話を聞いた限りでは、この設備はこのまま継続していくということだが、この市場を5年後10年後になるかもしれないが、建て替えるとしたら、どれくらいの規模がいいのか、スピード感を持って将来を見据えてやらなければいけない。

もう43年経過しているわけだから、5年後に建て替えるのはちょうどいい時期。

今はこの建物で、不自由なところはないし、駐車場も空いてきている。この規模の施設がちょうどピッタリじゃないかと思うが、問題は、漁師がいない、魚が揚がってこない、売上が減少しているため、ここの市場の売上の数字からどれくらいが損益の分岐点かを出さなくてはいけない。売上が下がると赤字が出て、市の方の負担が大き

くなる。そういうようなところに目を向けて行かなければいけない。

【会長】

この市場を継続していく上で、やはり一番求められているのは、先を見越してスピード感を持った対策をとるべきではなかろうかというご意見だと思います。

ただ今の質問に対して事務局より回答をお願いします。

【事務局】

この計画は、素案を作っている状況なので、今後、市場をどうするかということも踏まえ、管理運営や将来的な市場の規模も含めて考えていき、次期計画の中にしっかり上げていきたいと思っています。

【会長】

他に、ご質問等はありませんか。

【委員】

建物もさることながら、漁業の運営が一番大事だろうと思う。

生産者はみな高齢化で激減、仲買も激減、魚種も激減、どう対処していくか早く手を打たないといけない。

【会長】

ただ今の質問に対して事務局より回答をお願いします。

【事務局】

この計画は、ここの施設で提供しているサービス、あるいは建物の方向性ということについてですが、委員の意見は水産業の振興という、もっと大きいところの物の考え方だと思いますので、いただいた意見として、水産課長もおりますので、今後の水産業の振興、漁業の振興として検討させていただき、市としてどういうふうに取り組んでいくかを考えていきたいと思っています。

【会長】

他に、ご質問等はありませんか。

【委員】

要は物ですね。ストレートに言うと、スーパーが地物にも興味があって地物が売れると、周南や県東部の地物がやっぱり良いということを理解されて、活発にスーパーがこの市場の魚を物色されているというのは間違いないと思います。

ただ、そのきっかけをどういうふうにしていくかがポイントで、あとは設備とか物があって活発な経済になってくれば、自ずとついてくるものですから、きっかけをみんな考えていく必要があると思います。

【会長】

やはり、漁協としては業者についての対策、買参人は仲買を増やす対策、市はそれが円滑に運営できて、お互いが上手にこの市場を利用してできるような対策を、それぞれお互いの持分の中でやろう、という答えになると思います。

他に、ご質問等はありませんか。

【委員】

施設の方は、何も不自由はない。これから運営が大変だろうと思う。

問題は中身です。我々がここに来て魚が揃わない、それはこの市場だけではないが、やっぱり魚市場だから、魚をしっかり集めて、そこで魚をしっかり買ってもらう、それが一番だと思う。

漁師も高齢化しているが、漁師はなり手があるのだろうか。

【委員】

私が育てて、漁師で定着したのが4人。

しかしながら、弟子をとって教えても、魚がいなかったら大丈夫なのかと思う。

私が漁師を始めた頃は、エビやハモやタイがたくさんおり、獲れていたが、今は魚がいなくなっている。

一番懸念しているのが、大型の魚の餌となっているセグロがいなくなったことである。餌がないから魚が痩せていると思う。

【委員】

痩せているね。一番極端なのはブリ。肥えたブリはほとんどいない。

【委員】

以前は、もっと肉厚だったと思う。今は身がない。餌となるセグロなどがいないから魚がいなくなる。

そのような魚がいなくなった海で、果たして後継者を育てて、その責任が取れるのだろうか。

教えるのはいくらでも教えられるが、このままでは、漁師では食べていけなくなると思う。

【会長】

いろいろご意見があろうかと思いますが、今回の運営審議会におきましては、この建物についての今後の方向性を、事務局が説明されています。

漁協、買参人、市としていろいろ立場がありますが、この会議の間では、事務局が説明された議題について、ご質問があれば言っていただければと思います。

説明に関しては、もう皆さんご質問はないですか。

(質疑なし)

それでは意見等もないようですので、「施設分類別計画」についてご承認いただける方は、挙手をお願いします。

(賛成多数)

それでは「施設分類別計画」につきましては、挙手多数により案として承認されました。

【事務局】

(「経営戦略」について説明)

【会長】

事務局からの説明について、ご質問等がございましたら、お願いします。

(質疑なし)

【会長】

それでは意見等もないようですので、「経営戦略」についてご承認いただける方は、挙手をお願いします。

(賛成多数)

それでは「経営戦略」につきましては、挙手多数により案として承認されました。

【会長】

最後に「議題3 その他」でございますが、せっかくの機会でございますのでみなさんからご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

(質疑なし)

【会長】

それでは、本日の議題は終了となりますので、議長の任を解かさせていただき、事務局に進行をお返しします。

(議事終了)

●閉会